

公表 事業所における自己評価表(児童発達支援)

事業所名 児童デイサービス 楽しいわが家

公表日 令和7年3月28日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		活動に応じて2部屋で対応している。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	○		法令で必要とされる配置数を配置している	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	○		視覚から季節感を感じてもらえるようにしています。ご利用者が安全に通えるように室内はバリアフリーにしている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか	○		清掃・換気・消毒等、営業日に行っている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		状況に応じて、アコーディオンカーテンを仕切りにして部屋を分けている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		会議を定期的実施し、業務改善に努めている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け、業務改善につなげているか。	○		法令に沿って年1回、事業所評価を実施し、業務改善につなげている	保護者様へのアンケートを実施など、意見を汲み取れるような体制作りをしていく
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		業務開始前後、月ミーティングにて意見交換、検討の場を設けている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		ご利用者様、社内で評価を行っている	
	10	職員の資質の向上を行うために、研修を受講機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか			法人内研修のほか、オンラインでも研修を行っている	社員研修・毎月職員研修を実施しています。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか	○			3月中に行政へ届け出済
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		アセスメントをもとに、関係職員で話し合い、児童発達支援計画を作成している	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		児童発達支援ガイドラインに沿って1人1人に合わせた具体的な支援内容を設定している	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		個別支援計画に沿った支援を行っている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	○		職員間で、統一したアセスメントシートや支援プログラムを使用している	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・連携支援」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		新規、更新時、計画のご説明を行い、同意を得て支援を行っている	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」、「地域支援・連携支援」のねらいおよび支援内容を踏まえながら、支援に必要な項目と5領域、保護者様からの要望を汲み取りながら職員間で共有し、支援につなげている
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			個別支援計画をもとに、効果的に楽しみながら自主的に興味をもち、達成感を感じることができるように環境をつくりま
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			す

19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		子どもの支援状況、保護者様からのご要望に合わせ、その都度支援方法を変えながら支援を行っている	
20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		営業開始前に確認を行っている	
21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。		○		打ち合わせに参加できない職員は、議事録等を通して周知してもらっている

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		日々、ご利用になるこどもの記録を付け、必要なことを見直し支援方法の検討をし、必要に応じて改善している	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		アセスメントをもとに、定期的にモニタリングを行い、各課題についての振り返りと支援計画の見直しを行っている	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			児童発達支援管理責任者のほかにも誰でも一緒に参加できるよう情報共有に努めている
	25	地域の保険、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			緊急時に備え、体制作りに努めている
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から、支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			入学してからの進路も踏まえ、相談や助言を行っている。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			学校の担任・コーディネーターの方と話し合い、学校での支援方法に関して意見交換を行っています。
	28	（28～30は、センターのみ回答）				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	（自立支援）協議会こども部会や地域のこども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	（31は、事業所のみ回答） 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		○		今後、必要に応じて依頼を検討する
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でほかのこどもと活動する機会があるか。		○		現在は行っていない
保護者への説明等	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		ご利用時に保護者様とお話や連絡帳を通してお伝えしている	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			面談等の際に支援方針を保護者様と確認し、ご理解、ご協力をいただいている
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約の際に、保護者様と書面の読み合わせを実施している	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			常に相談の場を設け、こども本人の意思と保護者様の要望を考え、最善の支援ができるよう努めている
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○			説明の場を設け、同意を得た上での作成を心がけている
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			保護者様から直接だったり、連絡帳にてやり取りをし、相談がある時は、適宜対応できるよう努めている
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		場を設けられるよう、検討していく
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			その都度、対応できる体制づくりに努めている

	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		ブログ、SNSにて活動内容やスケジュール等、お伝えしている	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報は鍵のかかる場所に保管している	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		ご利用の子どもに対して視覚(絵カード)、などを用いて、意思疎通・情報を汲み取るようにしている	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		行えるよう、計画を立てていく
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各マニュアルを作成し、訓練を実施している。	
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			策定し、訓練を実施している
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約時の確認と記録を執っている。都度、聞き取りや変更がないか確認している	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		契約時に確認している。必要に応じて医師からの指示書を提示していただいている	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			安全計画を策定し、研修・点検・計画の見直しを行っている
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			安全計画を策定し、研修・点検・計画の見直しを行って、都度保護者様へ周知している
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		報告書を作成し、原因と対策について情報共有を行っている	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		月1回以上の会議、年1回以上の研修を行っている	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		マニュアルを作成し、契約時に保護者様へ説明している	